

次期基本計画の骨子（案）について①

第6次基本構想（令和5年度～令和12年度）

まちづくりの基本理念 **個の尊重** **共生の充実** **自治の発展**

今回の構想は特に **「パラハートちょうふ」を掲げ共生の充実を図る**

まちの将来像 『**ともに生き ともに創る 彩りのまち調布**』

まちの将来像
キャッチコピー 『**ともに彩る CHOFUTURE**』 調整中

まちの将来像の実現に向けた
3つの柱

市民が主役のまちづくり

市民のための市役所づくり

計画的な行政の推進

8つの基本目標

安全に安心して
住み続けられるために

安心して子どもを産み育てられ、将来を
担う子ども・若者が力を発揮できるように

みんなで支え合い、いつまでも
心穏やかに暮らすために

学びやスポーツを通じ、だれもが
充実した毎日を送るために

多様性を認め合い、安心して
自分らしく暮らせるために

調布ならではの魅力にあふれ、
活気に満ちたまちにするために

地域の特徴を活かした快適で
利便性に富むまちをつくるために

豊かな自然と人が共生する、
持続可能なまちをつくるために

次期基本計画（令和5年度～令和8年度）の体系

■**基本的な考え方** 現行基本構想・基本計画におけるまちづくりの基本目標、施策体系等の基本的な枠組を継承しつつ、市政を取り巻く社会潮流、新たな課題への対応等を踏まえ、2030年代を展望した計画として策定

■計画の前提

【**人口**】令和4年3月に実施の将来人口推計を基本 【**財政**】財政の健全性維持を基本に、税制改正や社会状況の変化等を捉えた市税や各種交付金等の収入見通しの下、子育て施策や教育、高齢・障害者福祉等に関する経費や公共施設やインフラの老朽化対応など、次期基本計画期間中における財政需要を踏まえた財政フレームを作成

【**個別計画との整合**】既存または今後策定する個別計画の基本的な方向や主な取組内容などとの整合を図り、各計画が有機的に連動するよう各施策・事業を整理

■計画の構成（案）

現行の基本計画の5編（総論・重点プロジェクト・分野別計画・行革プラン・地域別計画）の構成を基本に「共生の充実（パラハートちょうふ）・地域共生社会の充実」「安全・安心の確保と市民生活支援」「にぎわいと活力、うるおいのまちづくり」の3点を施策横断テーマとして整理

■計画期間

年度 (西暦)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)
基本構想	新たな基本構想(8年間)							
基本計画	前期基本計画(4年間)				後期基本計画(4年間)			
市長任期	→				→			

総論	次期基本計画の位置付け、計画の前提となる人口・財政等、市を取り巻く社会潮流などを踏まえた計画策定の視点、施策の体系などを提示
5つの重点プロジェクト	<p>【重点プロジェクト】 新たな基本構想に掲げた2030年代の調布の未来を展望したまちの将来像実現に向けて、市長任期との連動性も考慮しつつ、次期計画期間内に特に重点的に取り組む必要がある事務事業を抽出し横断的に関連付けを図る ＜5つ重点プロジェクトの主な項目＞ ①防災・減災、防犯 ②子ども・若者、教育、子育て家庭支援 ③地域福祉・高齢福祉・障害福祉・健康・新型コロナウイルス感染症対策 ④中心市街地整備、都市計画道路、地域別まちづくり、産業・観光振興 ⑤ゼロカーボン実現、崖線・緑地保全、公園整備 など</p> <p>【施策体系】 8つの基本目標に沿った施策体系を基本としつつ、各施策の取組状況や取り巻く環境の変化、新たな課題への対応などを踏まえ、必要に応じた見直しを検討し適宜対応 8つの基本目標に沿った分野別の将来像の具現化を図るとともに2030年代の調布の未来を展望しつつ、計画期間内の施策の方向を検討</p> <p>【基本的取組・基本計画事業】 社会潮流や国等の制度改正等を含む市政を取り巻く動向や、これまでの取組状況などを踏まえ実施した各施策の振返り評価に基づき、基本的取組の体系を整理するとともに、取組状況や対応課題を踏まえ、必要性・優先度等を考慮しつつ基本計画事業の内容を検討</p> <p>【まちづくり指標】 事業実施等による数値の変動が当該施策の成果と連動することを基本として、継続性や経年変化の把握のほか、社会状況や市民ニーズの反映、分かりやすさなどの視点から、効果的な指標やその目標値を検討</p> <p>【施策横断的連携テーマ】 施策を横断する重要課題について「共生の充実（パラハートちょうふ）・地域共生社会の充実」「安全・安心の確保と市民生活支援」「にぎわいと活力、うるおいのまちづくり」の3点を施策横断テーマとして整理</p> <p>【施策の推進、成果向上の視点】 施策の推進・成果向上やその他施策の波及効果を期待する観点から、「デジタル技術の活用」「共創（産学官民連携・スマートシティ）」「フェーズフリー」の3つの視点について、各施策における先駆的な取組やモデル事業をピックアップし掲載 ※特に共創に関しては、調布スマートシティ協議会の主要団体で構成する産学官連携会議から意見聴取した内容を掲載予定</p>
分野別計画	
行革プラン2023	基本構想に掲げたまちの将来像の実現に向けた3つの基本的な姿勢を柱として、基本計画に位置付けた各施策・事業を着実に推進していくため「共創のまちづくり」「質の高い市民サービスの持続的な提供」の2つの市政経営の基本的な考え方に基づき、市の行政改革の具体的な取組を示すもの。次期行革プランの体系は、「共創のまちづくりの実践」「行政のデジタル化の推進」「効率的な組織体制の整備」「人材の確保・育成」「計画行政の推進」「公共資産の最適化（ファシリティマネジメント）」の6つの方針、37の個別プランでの構成で検討中
地域別計画	・東部・北部・南部・西部の各地域の特性を踏まえた、今後のまちづくりの基本方向を提示

次期基本計画のポイント

1 次期基本計画ポイント

まちの将来像 『**ともに生き ともに創る 彩りのまち調布**』

まちの将来像
キャッチコピー **ともに彩る CHOFUTURE** (調整中)

次期基本計画イメージ(案)

京王線地下化を契機に花開いた調布のまちを、「パラハートちょうふ」を掲げ、だれもが自分らしく安心して豊かに暮らせる2030年代の彩りのまち調布に、デジタルの活用、産学官民による共創、フェーズフリーの視点を持ちつつ、華やかに変化させる

共生の充実(パラハートちょうふ)

地域共生社会の充実

安全・安心の確保と市民生活支援～防災・減災、防犯、新型コロナ対策(3つの柱)～

にぎわいと活力うるおいのまちづくり～駅広・鉄道敷地整備、産業観光振興、ゼロカーボン実現～

デジタル技術の活用

共創のまちづくり

フェーズフリー

2 重点プロジェクトと施策横断連携テーマ

重点プロジェクト事業 計画期間内に特に重点的に取り組む必要がある事務事業を抽出し、5つの重点プロジェクト事業として関連付けを図る

- ①防災・減災、防犯 ②子ども・若者、教育 ③地域福祉・高齢福祉・障害福祉・健康・新型コロナ対策 ④中心市街地整備、都市計画道路、産業・観光振興 ⑤ゼロカーボンの取組、崖線・緑地保全、公園整備 など

施策横断連携テーマ 施策を横断する重要課題について施策横断連携テーマ

共生の充実(パラハートちょうふ)	誰もが自分らしく安心して暮らせるよう子ども、高齢者、障害者女性、外国人支援の各種施策を実施 など
地域共生社会の充実	妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援、セーフティネット、地域包括ケアシステム など
安全・安心と市民生活支援	防災・減災、防犯、住宅マンション耐震、新型コロナ対策(感染防止、市民生活支援、事業者支援) など
にぎわい活力うるおいのまちづくり	調布駅前広場整備、鉄道敷地整備、産業・観光振興、ゼロカーボン実現、崖線・緑地保全、など

3 施策推進・成果向上の視点

各施策の中で先駆的取組やモデル事業を掲載し、施策推進・成果向上、波及効果の拡大を目指す。特に共創の視点で産学官連携会議で聴取した意見を掲載予定

デジタル技術の活用
DX, マイナンバー, デジタルディバイド対策

共創のまちづくり
調布スマートシティ協議会による先駆的取組

フェーズフリー
日常と災害時を区別せず各施策での取組検討

5 基本目標ごとの課題等

基本目標を横断する課題

- 1 人口構造の変化 2 共生の充実(パラハートちょうふ)・地域共生社会の充実 3 デジタル技術の活用
4 共創(産学官民連携・調布スマートシティ協議会) 5 フェーズフリー 6 SDGs・地方創生の一層推進 など

基本目標	課題等
基本目標1 安全に安心して住み続けられるため	【防災、防犯】 防災・減災、風水害の激甚化・頻発化への対応、共助(公助・自助)、防災備蓄品の充実、要配慮者の避難所機能の充実、木造住宅・分譲マンション耐震化、防犯意識の向上、防犯カメラ設置 など
基本目標2 安心して子どもを産み育てられ、将来を担う子ども・若者が力を発揮できるために	【子育て支援、学校校教育、子ども・若者】 妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援、子ども居場所・学習支援、若者支援、多胎児家庭支援、虐待防止、子ども家庭支援センター対応、特別支援教育、食物アレルギー対応、オンライン教育、コミュニティスクール など
基本目標3 みんなで支え合い、いつまでも心穏やかに暮らすために	【高齢者福祉、障害者福祉、地域福祉、健康づくり】 地域包括ケアシステム、ヤングケアラー・ダブルケアラー、デジタルディバイド対策、生活習慣病予防、口腔ケア、食育推進、がん対策、受動喫煙防止、フレイル予防、不妊治療 など
基本目標4 学びやスポーツを通じ、だれもが充実した毎日を過ごすために	【生涯学習・リクリエーション】 オンライン学習、スポーツ施設老朽化対応・計画的な改修、多摩川市民プール・野球場・テニスコートの在り方・FC東京の活用、東京都2020大会のレガシー継承 など
基本目標5 多様性を認め合い、安心して自分らしく暮らせるために	【共生社会、地域コミュニティ、人権、LGBTQ、多文化共生】 ふれあいの家のあり方、人権意識の高揚、多様性に関する理解促進、LGBTQの理解促進、多文化共生の推進、同性パートナーシップ制度導入、戦争の悲しさや平和の尊さを風化させない取組 など
基本目標6 調布ならではの魅力にあふれ、活気に満ちたまちにするために	【産業(創業・地域経済)、観光、芸術・歴史文化】 地域経済の活性化、経営者の高齢化、後継者不足、ブランディング、農業支援体制の充実、学童農園・農業公園整備、映画のまち調布、深大寺、水木マンガが生まれたまち、芸術・文化の振興、グリーンホール建替え、など
基本目標7 地域の特徴を活かした快適で利便性に富むまちをつくるために	【市街地整備(駅周辺・住宅・景観)、交通環境、道路整備】 調布駅前広場・鉄道敷地整備、南口中央地区まちづくり、東部地域の交通環境改善、住宅バリアフリー、景観の維持、無電柱化、MaaS(マース) など
基本目標8 豊かな自然と人が共生する、持続可能なまちをつくるために	【緑・農地・水辺・公園・環境保全】 ゼロカーボン実現、再生可能エネルギー活用、ゼロエミッション、CHOFUプラスチック・スマートアクション、再利用・再生利用による3Rの取組推進、デジタル技術の活用、崖線・緑地・農地保全 公園整備 など

4 行革プラン2023(6つの方針・37プラン※調整中)

基本構想に掲げたまちの将来像の実現に向けた3つの基本的な姿勢を柱として、基本計画に位置付けた各施策・事業を着実に推進していくため、市政経営の2つの基本的な考え方に基づき、市の行政改革の具体的な取組を示すもので6つの方針、37の個別プランでの構成で検討中

方針1
共創のまちづくりの実践

New
方針2
行政のデジタル化の推進

方針3
効率的な組織体制の整備

方針4
人材の確保・育成

方針5
計画行政の推進

New
方針6
ファシリティマネジメント